

山猫タイムズ

第7号(平成24年9月13日)

発行：花巻市東京事務所



「国際人」としての活躍 後世に

(9月1日)

新渡戸稲造(1862～1933)が生まれた9月1日、生誕150年を祝う催しが行われた。市内高松の花巻新渡戸記念館では、胸像除幕式のほか、稲造研究第1人者大阪市立大学の佐藤全弘名誉教授が市内の中学3年生を前に、時代背景を交えながら稲造の功績やピリオドを語り、志を高く大きく持って欲しいとE-メールを送った。また、市内仲町の三の丸公園では、花巻市民らで構成する新渡戸稲造博士生誕150年記念事業実行委員会によって、顕彰碑除幕式が行われた。優れた偉業を後世へ伝えることを誓う1日に。

「雨ニモ・・・」負けてませんよ!

(9月1日)

希望郷いわて文化大使でシンガーソングライター宇佐元恭一さんが9月1日、花巻温泉村紅葉館(湯本)でコンサートを開いた。湯本中学校吹奏楽部員のバック演奏で、ヒット曲「雨ニモマケズ」を披露。会場を埋めた観光客から盛んな拍手が送られた。

希望へ 賢治の歌

(9月2日)

「賢治の里花巻でうたう賢治の歌全国大会」(9月2日)が開かれた。地元の小中高生が「ポランの広場」「星めぐりの歌」などを披露。また、賢治精神でいち早く被災地支援を実行した女優の林洋子さん、米国ホットスプリングス市の歌手デリン・デビットソンさん、花巻ゆかりの音楽家古川精一さん、沿岸部の合唱グループなどが登場。会場には東日本大震災の被災者も招待され、賢治の精神と復興を重ね合わせ、未来への思いを胸に。

運動してますか?

(9月2日)

「地域元気フェスティバル2012」(9月2日)が日居城野陸上競技場で開かれた、市内27のコミュニティ地区対抗として初めて開催、市民1950人が参加し、風船割りリレーやボール送り、玉入れなど世代を超えて一緒に参加できる競技などが行われ、11種目の競技の結果、笹間地区コミュニティ会議が優勝。地域住民同士の連帯感が深まり、まちづくりへの参加意識を高めることに繋がれば。

開通前の高速道に上がってみました。

(9月1日)

完成間近の東北道釜石秋田線東和～宮守間で、見学会が行われた。東和～宮守間の起点の東和小学校、終点の鱒沢小学校(遠野市)の児童と保護者が参加、新たな開通区間約24.0kmのうち約2.8kmの区間が解放された。路面へのメッセージの書き込みも行われ、児童たちはチョークを使い、将来の夢やお気に入りのキャラクターなどを描いた。東和～宮守間は10月末から11月にかけて完成予定。

50周年を迎えました

(9月5日)

(株)エーテルワイン(大迫町)創業50周年記念式典・祝賀会が行われた。商工関係者、ブドウ生産者・酒販店が出席し、半世紀の節目を祝った。式辞で藤館昌弘社長は「国内外で数々の賞を獲得できるようになったのも皆さんの支援があったからこそ。社員一丸となり未来に向けて力強く一步一步前進していきたい」とさらなる発展を誓った。祝賀会では各種コンクールで入賞した限定品などのワインが振舞われた。

「日本一の雑穀産地」なんですよ!

(9月6日)

日本雑穀協会(東京都中央区)が主催する「雑穀産地視察研修会」が花巻市内で行われた。全国から同協会の認定アドバイザーが参加。雑穀の圃場や乾燥調整施設などの見学、雑穀料理の食事、関係者との懇親会を通じ、産地の取り組みを真剣に学んだ。今後の雑穀普及への活躍に期待。

今年も華やかに

(9月7日～9日)

花巻まつりは上町おまつり広場を中心に3日間に亘って開催。厳しい残暑の中、多くの見物客が訪れた。神楽権現舞のパレード・神輿運行が行われ、優雅な花巻ぼやしが流れる中、豪華な風流山車が登場すると会場は華やかなムードに包まれた。また、かかり火が灯される幻想的な雰囲気の中での鹿踊りの群舞も観客を魅了。

「東北屈指の山車」として高さ豪華さを競った明治時代のものを復元した記念山車は、1992年開町400年祭時に制作され、毎年収蔵庫内で公開されていたが、今回はおまつり広場前のエセナ跡地に移設。

高さ13メートルの壮麗な姿が伝統のまつりを見守った。

9日には東京ディズニーリゾートスペシャルパレードが行われ、ミッキーと仲間

たちの登場に歓声が上がった。ニヤトパレードの乗った

オープンバスの後に、地元ダンス教室の子供たちが続き、

夢いっぱいパレードとなった。パレードを観るために

朝早くから待っていた人や沿岸被災地から見物に

訪れた人も。まつりはこの夜クワイアックスを迎え、天候に

恵まれた3日間の祭典は幕を下ろした。



「古代文明展」が始まりました

(9月8日)

花巻市博物館で「特別展 吉村作治の古代七つの文明展」が始まった。早稲田大学名誉教授で考古学者の吉村氏が総監修し、七文明(エジプト、メソポタミア、ギリシア・ローマ、シルクロード・インド、中国、中南米、日本・縄文)の遺物約250点を展示。同館では2004年開館以来最大規模の展覧会。会期は11月4日まで。

たくましく 力強く

(9月8日～10日)

第33回石鳥谷まつりは、今年も賑やかに行われた。さんさ踊り、神輿、手踊り、鹿踊、田植え踊り、吹奏楽の演奏、山車パレードなど多彩な演目で沿道に詰め掛けた観客を楽しませた。石鳥谷保育園の園児による鹿踊は、ダイナミックな動きの中にも愛らしさが見え微笑ましい演技を。また、特別参加の宮城県大和町の「すずめ踊り」は扇子を巧みに操り、躍動感あふれる踊りを披露。花巻まつりと比較し、男祭りといわれる所以の勇壮な山車の数々がまつりの7月7日を飾った。まつりは1980年に初めて開かれ、地元住民総参加の行事として定着。

～都内でのおすすめイベント情報～

「大東北展」

日時：平成24年9月12日(水)～9月17日(月・祝)

会場：横浜タカシマヤ 8階催会場 10:00～20:00 (最終日は～18:00 閉場)
(JR 横浜駅西口すぐ)

東北6県の味と技が集います！

花巻からは、ぶどうジュースの「菅原ぶどう園」、味噌・醤油の「佐々長醸造」、
ちゃぐちゃぐ漬などのお漬物の「丸一食品」が出店！

地下1階和洋酒売り場では、東北の地酒特集として「エーテルワイン」も登場！

「エーテルワインフェア」

E-テルワインのスタッフが試飲販売会を行います。

日時：平成24年9月20日(木)～9月26日(水) 10:00～20:00

会場：東武百貨店池袋本店 地下1階 ワインマーケット
(各線池袋駅すぐ)

「宮沢賢治 銀河鉄道の夜」フラネタリウム

本当の銀河鉄道に乗っているような幻想的な世界を体験してみませんか？

日時：平成24年9月15日(土)～12月9日(日)

会場：郷土天文館「タイムドーム明石」(東京都中央区明石町12-1)

東京外0日比谷線「築地」駅から徒歩10分、
または有楽町線「新富町」駅から徒歩10分

投影時間：火曜日～金曜日 午後6時～
土曜日・日曜日・祝日 午後4時～
(毎週月曜休館(祝日の場合は開館、翌日休館))

料金：7ラネ列の観覧料 300円

※開館中でも、貸切利用や設備点検などで投影のない日もございます。

ご利用なる際にご確認お願いいたします。

お問い合わせ：タイムドーム明石(中央区郷土天文館) TEL 03-3546-5537

～テレビ番組のおすすめ～

「にっぽん百名山 ～「早池峰山」～」

放送予定日時：平成24年9月17日(月) 19:30～20:00

チャンネル：NHK BS7プレミアム

～雑誌掲載のお知らせ～

OZ magazine (オズマガジン) 10月号(吉祥寺&中央線特集号) 発売中(580円)

「わたしの旅時間」のコーナーで、「時計を外して楽しむくつろぎの温泉郷」として
花巻・台温泉、賢治ゆかりのスポットが紹介されています。

<http://www.ozmall.co.jp/trip/jikan/>

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。

発行：花巻市東京事務所 (気まぐれ発行)
東京都千代田区有楽町2-2-2 数寄屋橋大雅ビル3階
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

